

NPO法人ぽけぽれ・ちば 地域活動支援センターⅢ型 ぽけっと

ぽけっとだより

第8号 平成24年3月10日

〒270-1421 千葉県白井市白井 430-19

☎・fax 047-498-2400 メール：pocket-jagaimo@hb.tp1.jp

☆ふるさと祭りに出店☆

写真説明：

上左：22日土曜日の様子

上右：必死に呼び込みをする

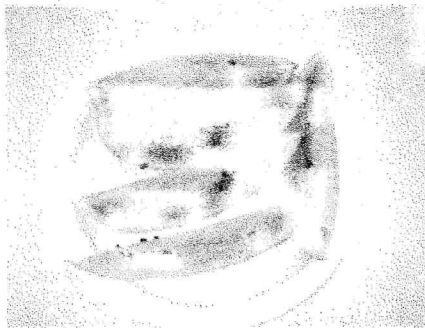
下右：全員で記念写真



2011年10月22日と23日の土日に白井ふるさと祭りに参加できました。去年は大雨で中止となり、今年は2年ぶりの開催となったふるさと祭りですが、日曜日にはかなり盛り上がりました。沿道に立って呼び込みや試食を勧めるなど、他のブースには見られない積極的な作戦もあり、お陰さまで大盛況となりました。また、屋台も沢山出ていて、無料のお餅も配布されるなど、盛りだくさんのお祭りでした。また、祭り前日に大勢の方に枝豆作業をお手伝い頂き、ご足労をお掛け致しました。



今年もスイカが生る



去年から、試験的にすいか部長の指導のもと、すいかを育てております。今年も、7月、8月の暑い時期にすいかを数玉とることができました。隣のすすきや竹が侵入して来て、雑草が腰の高さまで生い茂る場所でしたが、それでもすいかは枝を張り巡らせていました。やや小ぶりではあったものの食べてみると、すいかの味がしました。



川の畑では、里芋がとても大きくなりました。まるで北海道の大ブキのような里芋の葉が生い茂る様は壮観でした。去年の倍は大きい里芋が収穫できると思われます。ただし、秋に来た台風が上陸して、葉をなぎ倒してしまいました。今年は里芋の植え付けも4月12日までに終わりました。去年は5月14日に終了していたので、1か月も早く作業が進みました。今年は、段取り上手になっています。

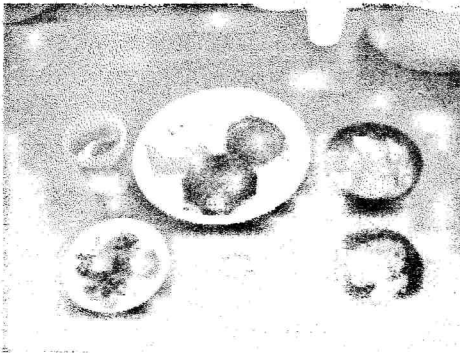
左の写真のように秋ウコンの白い花がきれいに咲きました。8月頃から、10月まで咲いています。ウコンは、生ウコンや乾燥ウコンにする予定です。

また、新しく借りることに出来た畑では、ナスやピーマン、オクラ、甘長トウガラシなどが夏でも元気にたわわに実をつけていました。ナスは5列つくることができ、7月から10月までずっと毎日収穫しています。ゴーヤやカボチャなどの定番野菜もおいしくできました。小松菜を8月に少しだけ収穫しましたが、昆虫(ガ)の幼虫などに沢山食べられてしまい、カブも夏に作りましたが、全然収穫できませんでした。ネットを掛けても中に虫がいました。

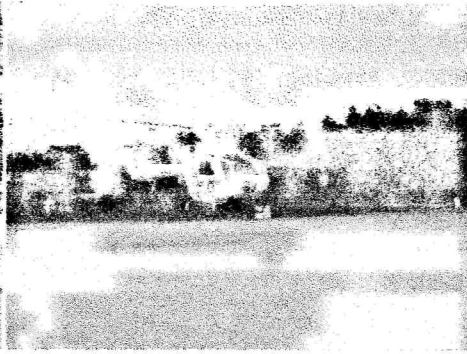


7月から9月にかけて、印西市の公園の草取りを行いました。きれいに花が咲いた花壇には、雑草が沢山生い茂っていましたが、手でどんどん抜いていき、9月にはほとんど雑草が見当たりませんでした。公園の隣には、造成された池もあり、ハスの花が咲いていました。一面のコスモスも9月の台風の前までは赤と白色の花を咲かせていました。それから台風が来て、たちまちなぎ倒れていき、花は斜め下を向いてしまいました。それでも、9月25日にはコスモス祭りが開かれ、あっぷりけによるお店も出店して、ジャガイモなどを販売していました。

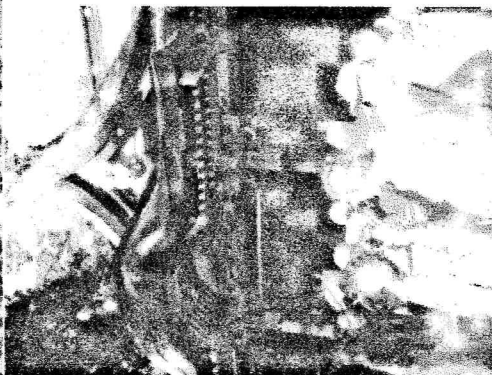
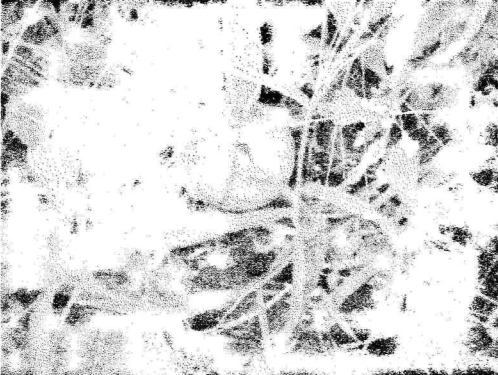
これから、里芋やジャガイモの収穫がはじまり、また畑の隅にあるさつまいもも収穫できる予定です。ホウレン草や小松菜も立派な大きさのものが取れ始めていて、来年春までの長丁場をもちこたえていくと思います。



おはぎが3個並んだ料理教室(左)パン教室(右)ともに盛況です。



グラウンドの除草作業を行ないました(左)ドクターヘリーも着陸しました(右)。



メロンの苗も2か月間位で大きくなり、小ぶりのメロンができました(左)。正月には初詣に香取神宮に行きました。道の駅にも寄り、にぎやかでした(右)。



陶芸教室の作品集(左) クレセントで行われているパンづくりの一コマ(右)。

☆お知らせ☆

△就労継続B型へ移行します□

・ぼけっとは現在、地域活動支援センターⅢ型として運営されていますが、今春より、就労継続B型の施設へ移行することになります。主な変更点は以下の通りです。

- (1) 就労継続B型の施設の説明と同意、契約が必要となります。
- (2) 利用料金が変わります。
- (3) 一部のプログラムが、より就労を目指したものになります。
- (4) 定期的にアセスメントを行い、監査が入ります。

移行する前には、さらにご説明したいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

○ミーティング報告●

・2月18日(土) 3月の家庭料理は、マーボ豆腐に決定しました。トウバンジャンやごま油で味付けする本格派です。また、3月のイベントは成田山に梅を見に行こう!!です。温泉や浅草見物など個人的には非常に行きたい案も出ていましたが、一票しか入りませんでした。4月からは家庭料理、パソコン教室、ビジネスマナー、体験実習などのプログラムを検討中です。また、春に植えるスイカの苗代として、食べる方から一人200円を集めるとのことです。

□保護者会報告□

11月19日、12月21日開催

ぼけっとが来年度から就労継続支援B型に移行することについての次のように説明しました。

「H23年2月に、利用者とその保護者に対して、ぼけっとが今後どのような形態をとっていけばいいか、アンケート形式でご意見を伺いました。その結果を参考に、当初、就労継続支援B型と生活訓練を目的とする多機能型の事業所を考えました。しかし、千葉県、白井市と協議すると、現在の建物(面積、間取り)では難しいので、就労継続支援B型に日中一時支援をつける方向で考えることを提案されました。しかし、やはり、面積、職員配置を考えると不安があります。

現在登録している24名の利用者のうち、4~5名は年に数日しか来れない状態です。就労を目指して作業等訓練をする[就労継続支援B型]では通所出来ず、ぼけっとへ行けなくなると思う人がないように、登録している利用者は全て、(いつかは就労を目指すから)就労継続支援B型の事業所になっても、受け入れていいとの白井市、印西市の了解のもと、ぼけっとは来年度から就労継続支援B型の事業所に移行することにしました。」

この地域には、精神疾患を持ち、一日中在宅で過ごしている人はいます。日中の居場所が必要なことはわかっていますが、今のぼけっとにはそれに応えることが出来ません。5年前、ぼけっとを設立した時から、精神疾患患者数は約2.5倍に増えています。しかし、彼等を支援する事業所は当時と変わらず、唯一、ぼけっとのみです。もっと、居場所をと社会(行政)に向けて発言して下さるよう保護者会に出席された方々にお願ひしました。